

令和 3 年 4 月 30 日現在

機関番号：33808

研究種目：基盤研究(C) (一般)

研究期間：2017～2020

課題番号：17K02438

研究課題名(和文) 舞鶴市系井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究

研究課題名(英文) A Basic Study on Primary Sources related to Urashima Legend in the possession of Itoi Bunko Library in Maizuru City

研究代表者

畑 恵里子 (HATA, Eriko)

静岡英和学院大学・人間社会学部・准教授

研究者番号：50581229

交付決定額(研究期間全体)：(直接経費) 3,300,000円

研究成果の概要(和文)：本研究では、研究史で未解決と指摘されてきた近世の浦島伝説の享受の様相を明らかにするために、未着手資料が多数保管されている京都府舞鶴市指定文化財の系井文庫の浦島伝説関連資料を対象として、基礎的調査を実施した。その結果、浦島伝説は歌舞伎、色街等の近世独自の文化と多様に融合しており、複雑なヴァリエーションを有して再生産されていることが判明した。本内容については、翻刻・語釈・抄訳・英訳・ハングル訳を施して、研究者のみならず、一般国民や海外在住者、日本語を母語としない市民にも作品内容が伝わるようにした。

研究成果の学術的意義や社会的意義

従来より必要性が指摘されてきたにもかかわらず、ほとんど進捗してこなかった近世浦島伝説享受を取り上げて、京都府舞鶴市指定文化財である系井文庫の未着手の古典籍を対象として様相の解明を試みた点は画期的であり、浦島伝説研究に確かに資するものとなったと言える。国文学、歴史学、地域研究などの研究者で、丹後という地域文化に焦点をあてた共同研究を実施したことも画期的である。また、翻刻のみならず、英語やハングルなどの他言語に翻訳するなどして、内容理解を促進した点においても社会的意義は高い。

研究成果の概要(英文)：HATA published a book under the name, "A Basic Study on Primary Sources related to Urashima Legend in the possession of Itoi Bunko Library in Maizuru City A Proposal for Cross-border View of Legend and Literature".

研究分野：日本文学

キーワード：浦島伝説 京都府舞鶴市系井文庫 草双紙 歌舞伎 縁起物 近世浦島享受 異界 霊力

科研費による研究は、研究者の自覚と責任において実施するものです。そのため、研究の実施や研究成果の公表等については、国の要請等に基づくものではなく、その研究成果に関する見解や責任は、研究者個人に帰属します。

様式 C - 19、F - 19 - 1、Z - 19 (共通)

1. 研究開始当初の背景

申請者は日本古典文学を対象として、叙述の行間に表出する超自然的存在に関する表現方法について研究してきた。

浦島伝説は全国に点在しているのだが、ことに丹後を舞台とする浦島伝説は、『万葉集』『日本書紀』『丹後国風土記逸文』等、日本最古の記録を複数持ち、その発祥の地として知られてきた。本伝説は時間軸・空間軸とも伝播・定着してきた著名な伝説のひとつではあるが、明治期の国定教科書に採用される以前の近世享受の分析は不十分であり、その実態を解明する必要があることが研究史で指摘されてきた。

そこで、本研究では、浦島伝説に関する近世版本や錦絵等が、比較的手つかずかつ集中的に保管されている京都府舞鶴市系井文庫の基礎的調査を実施することにした。

2. 研究の目的

浦島伝説には補完すべき課題がある。近世享受の解明である。それによって、古代の伝説が近世に大衆化し、現在も認知度の高い作品たりえた背景を解明することが可能である。それに、異界が鍵となる本伝説の分析は、日本文化史の解明に有効的である。

そこで本研究では、京都府舞鶴市系井文庫における未整理の浦島資料へ翻刻・現代語訳・英訳等という基礎的作業を集中的に行い、異界表現の語彙の分析から宗教感覚の一端を解明することを主な目的とする。また、現存最古の記録を持つ『丹後国風土記逸文』の浦島伝説と、同地に伝承される独自の享受実態とは全く異なるため、現地浦島享受が変容した背景を分析し、丹後浦島伝説を総合的に解明する。研究成果には英訳等を付す。これらの研究成果を、WEB等も通じて国内外研究者に資するように発信する。

3. 研究の方法

浦島伝説に関する近世版本や錦絵等が比較的集中的に保管されている、京都府舞鶴市文化財の系井文庫のごく基礎的な調査を行うことにした。本文庫の浦島伝説関連資料54点(人形や錦絵等は除外している)を対象として、内容分析のための基礎的作業にあたる「翻刻・語釈・抄訳・英訳・ハングル訳」を可能な限り作成した。従来の研究方法ではかかる作業は翻刻のみ、あるいは語釈までとすることが大半である。しかし、本研究では、多様な訳を取り込むことによって、研究者のみならず一般の人々や日本語を母語としない留学生等へも、作品を紹介することに注力した。

なお、本事業完成年度にあたる令和2(2020)年度は、本研究の総括として、海外研究者を招聘して、地域文化財保存や異界表現に関する国際シンポジウムを京都市内で開催する方向で調整であったが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の世界的流行のため中止した。

4. 研究成果

京都府舞鶴市系井文庫の浦島伝説関連資料を対象として、研究代表者・研究分担者・研究協力者と協働して、「翻刻・語釈・抄訳・英訳・ハングル訳」に関する基礎的作業の集成を、WEBや学術雑誌等に随時公開した。その作業を経て、紀要や査読誌等へ、単著論考等を各自発表した。

研究代表者が「科学研究費基盤研究(C)「舞鶴市系井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」研究成果公表HP」を開設した(平成30(2018)年~令和3(2021)年 <http://maizuru-urashima.sakura.ne.jp/itoibunko/>)。研究代表者が研究成果公開小冊子を作成・頒布した(平成30(2018)年)。研究代表者がダートマス大学ワークショップで招待発表を行った(“Thinking <Women X Women> in Japan: Visualizing Texts, Reading Images Workshop III”, ダートマス大学、アメリカ合衆国ニューハンプシャー州、令和2(2020)年10月。COVID-19のためオンラインへ日程・開催方法変更)。

本事業と共同研究を推進している立命館大学アート・リサーチセンターにおいて(平成29(2017)年度~令和元(2019)年10月立命館大学アート・リサーチセンター文部科学省共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」共同研究課題〔研究設備・資源活用型〕採択(研究代表者 畑恵里子) 令和元(2019)年10月~令和2(2020)年度立命館大学アート・リサーチセンター文部科学省国際共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」国際共同研究課題〔研究設備・資源活用型〕採択、研究代表者 畑恵里子) 同センターが管理している系井文庫閲覧システムへ、調査済の翻刻データを随時入力して、データベース情報の拡充を図ることができた。

京都府舞鶴市を会場に、系井文庫に関する企画展・ギャラリートーク・ワークショップを舞鶴市と共催して、本研究成果を市民へ周知することができた(平成31(2019)年3月実施)。その際、研究代表者本務校有志学生たちの協力により、有機的・協働的な活動を呈することができた。有志学生への謝意を表す。

本事業についてまとめた研究成果報告書(静岡英和学院大学人間社会学部人間社会学科畑恵里子研究室、令和3(2021)年3月刊行)に対して、日本ポーランド協会関西センター・ポーランド広報文化センター・ポーランド留学生支援団体日ポ・サロンによる理解と後援とを得た。明

記して謝意を表す。

本研究成果は新聞に複数回掲載された（『京都新聞』地方版、平成 31（2019）年 2 月 10 日朝刊。『京都新聞』地方版、平成 31（2019）年 3 月 9 日朝刊。『京都新聞』地方版、平成 31（2019）年 3 月 14 日朝刊。『京都新聞』令和 3（2021）年取材済同年掲載予定。『静岡新聞』令和 3（2021）年取材済同年掲載予定）。

5. 主な発表論文等

〔雑誌論文〕 計10件（うち査読付論文 2件 / うち国際共著 0件 / うちオープンアクセス 4件）

1. 著者名 畑恵里子・園山千里・荒川吉孝・金承子	4. 巻 19
2. 論文標題 「舞鶴市系井文庫蔵『浦嶋太郎一代記』翻刻・語釈・抄訳および英訳・ハングル訳」	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 静岡英和学院編『静岡英和学院大学・静岡英和学院短期大学部紀要』	6. 最初と最後の頁 88 - 99
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -
1. 著者名 畑恵里子・園山千里・荒川吉孝	4. 巻 29
2. 論文標題 「舞鶴市系井文庫蔵『亀屋万年浦島栄』翻刻・語釈・抄訳および英訳」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 古代文学研究会編『古代文学研究第二次』	6. 最初と最後の頁 41 - 52
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -
1. 著者名 畑恵里子	4. 巻 -
2. 論文標題 「Visualizing Texts, Reading Images III: Thinking Women X Women in Japanに参加して オンライン開催による研究の可能性を考える」	5. 発行年 2021年
3. 雑誌名 文学通信HP「文学通信のメルマガ [088号] 海外事情号」	6. 最初と最後の頁 -
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている（また、その予定である）	国際共著 -
1. 著者名 畑恵里子	4. 巻 224
2. 論文標題 「文学を市井の人々へ 全国大学国語国文学会賞、受賞してからの歳月」	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 全国大学国語国文学会編『文学・語学』	6. 最初と最後の頁 61-63
掲載論文のDOI（デジタルオブジェクト識別子） なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 畑恵里子・原豊二・西野由紀・園山千里・荒川吉孝	4. 巻 18
2. 論文標題 「舞鶴市糸井文庫蔵『新版 竜宮洗濯噺 - 芋蛸の由来 - 』翻刻・語釈・抄訳および英訳」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 静岡英和学院編『静岡英和学院大学静岡英和学院短期大学部紀要』	6. 最初と最後の頁 149 - 166
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスとしている(また、その予定である)	国際共著 -

1. 著者名 畑恵里子	4. 巻 56
2. 論文標題 「舞鶴市糸井文庫蔵『風流新版竜宮首我物語』から見える寿ぎの文学としての浦島伝説」	5. 発行年 2020年
3. 雑誌名 日本文芸学会編『日本文藝學』	6. 最初と最後の頁 1 - 19
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 有
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 畑恵里子・荒川吉孝・原豊二・西野由紀・園山千里・小室智子・吉野健一・小山元孝	4. 巻 54
2. 論文標題 「舞鶴市糸井文庫蔵『新ばんうらしまたまてばこ』翻刻・語釈・抄訳および英訳」	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 舞鶴工業高等専門学校編『舞鶴工業高等専門学校紀要』	6. 最初と最後の頁 92 - 96
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 西野由紀	4. 巻 59
2. 論文標題 「井原西鶴と浦島伝説 - 伝説撰取の方法 - 」	5. 発行年 2019年
3. 雑誌名 天理大学国語国文学会編『山邊道』	6. 最初と最後の頁 21 - 31
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 西野由紀	4. 巻 58
2. 論文標題 「「名所図会」のなかの浦島伝説」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 天理大学国語国文学会編『山邊道』	6. 最初と最後の頁 79-94
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

1. 著者名 畑恵里子・荒川吉孝・原豊二・西野由紀・園山千里・小室智子・吉野健一	4. 巻 53
2. 論文標題 「舞鶴市糸井文庫蔵『風流新版 竜宮首我物語』翻刻・語釈・抄訳および英訳」	5. 発行年 2018年
3. 雑誌名 舞鶴工業高等専門学校編『舞鶴工業高等専門学校紀要』	6. 最初と最後の頁 72-84
掲載論文のDOI (デジタルオブジェクト識別子) なし	査読の有無 無
オープンアクセス オープンアクセスではない、又はオープンアクセスが困難	国際共著 -

〔学会発表〕 計7件（うち招待講演 1件 / うち国際学会 1件）

1. 発表者名 畑恵里子
2. 発表標題 「日本古代文学の異界の女君と霊力」
3. 学会等名 “Thinking <Women X Women> in Japan: Visualizing Texts, Reading Images Workshop III ” ダートマス大学ワークショップ、アメリカ合衆国ニューハンプシャー州（招待講演）（国際学会）
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 畑恵里子
2. 発表標題 「「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」2019年度報告」
3. 学会等名 立命館大学 文部科学省 国際共同利用・共同研究拠点 「日本文化資源デジタル・アーカイブ国際共同研究拠点」・研究拠点形成支援プログラム研究プロジェクト / 2019年度成果発表会
4. 発表年 2020年

1. 発表者名 畑恵里子
2. 発表標題 「舞鶴市糸井文庫から見える近世浦島伝説享受の様相」
3. 学会等名 日本文芸学会大会
4. 発表年 2018年

1. 発表者名 畑恵里子
2. 発表標題 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」2018年度報告」
3. 学会等名 立命館大学A R C文部科学省共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」研究拠点形成支援プログラム 研究プロジェクト2018年度成果発表会
4. 発表年 2019年

1. 発表者名 畑恵里子
2. 発表標題 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」2017年度報告」
3. 学会等名 立命館大学アート・リサーチセンター 文部科学省共同利用・共同研究拠点「日本文化資源デジタル・アーカイブ研究拠点」研究拠点形成支援プログラム 研究プロジェクト2017年度成果発表会
4. 発表年 2018年

〔図書〕 計7件

1. 著者名 畑恵里子	4. 発行年 2018年
2. 出版社 翰林書房	5. 総ページ数 354-372 (720)
3. 書名 「『源氏物語』「夕霧」巻の「玉の箱」 死・美・愛執」(原岡文子・河添房江編『源氏物語煌めく言葉の世界』)	

1. 著者名 畑恵里子編	4. 発行年 2021年
2. 出版社 静岡英和学院大学人間社会学部人間社会学科 畑 恵里子研究室 / 後援：日本ポーランド協会関西センター、ポーランド広報文化センター、ポーランド留学生支援団体日ポ・サロン	5. 総ページ数 225
3. 書名 『平成29(2017)～令和2(2020)年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 課題番号17K02438 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」研究成果報告書 伝説と文学とについての越境論的提言 A Basic Study on Primary Sources related to Urashima Legend in the possession of Itoi Bunko Library in Maizuru City A Proposal for Cross-border View of Legend and Literature 』	
1. 著者名 畑恵里子	4. 発行年 2021年
2. 出版社 静岡英和学院大学人間社会学部人間社会学科 畑 恵里子研究室 / 後援：日本ポーランド協会関西センター、ポーランド広報文化センター、ポーランド留学生支援団体日ポ・サロン	5. 総ページ数 63-68
3. 書名 「日本古代文学の異界の女君と霊力 舞鶴市糸井文庫蔵『水江浦島対紫雲篋』の世界」(『平成29(2017)～令和2(2020)年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 課題番号17K02438 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」研究成果報告書 伝説と文学とについての越境論的提言』)	
1. 著者名 園山千里	4. 発行年 2021年
2. 出版社 静岡英和学院大学人間社会学部人間社会学科 畑 恵里子研究室 / 後援：日本ポーランド協会関西センター、ポーランド広報文化センター、ポーランド留学生支援団体日ポ・サロン	5. 総ページ数 53-62(225)
3. 書名 「【報告書】ポーランドの伝説と文学」(『平成29(2017)～令和2(2020)年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 課題番号17K02438 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」研究成果報告書 伝説と文学とについての越境論的提言』)	
1. 著者名 小山元孝	4. 発行年 2021年
2. 出版社 静岡英和学院大学人間社会学部人間社会学科 畑 恵里子研究室 / 後援：日本ポーランド協会関西センター、ポーランド広報文化センター、ポーランド留学生支援団体日ポ・サロン	5. 総ページ数 85-95(225)
3. 書名 「丹後網野神社の祭神と由緒の展開 近世から近代まで」(『平成29(2017)～令和2(2020)年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 課題番号17K02438 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」研究成果報告書 伝説と文学とについての越境論的提言 』)	

1. 著者名 畑恵里子	4. 発行年 2021年
2. 出版社 静岡英和学院大学人間社会学部人間社会学科 畑 恵里子研究室 / 後援：日本ポーランド協会関西センター、ポーランド広報文化センター、ポーランド留学生支援団体日ポ・サロン	5. 総ページ数 109 - 112 (225)
3. 書名 「浦島伝説の玉手箱と乙姫の操作能力」(『平成29(2017)～令和2(2020)年度 日本学術振興会 科学研究費助成事業 基盤研究(C) 課題番号 17K02438 「舞鶴市糸井文庫蔵浦島伝説関連資料の基礎的研究」研究成果報告書 伝説と文学とについて の越境論的提言 』)	

〔産業財産権〕

〔その他〕

1 科学研究費基盤研究C(17K02438)研究成果公表HP http://maizuru-urashima.sakura.ne.jp/itoibunko/
2 立命館大学アート・リサーチセンター「糸井文庫閲覧システム」 https://www.arc.ritsumeikai.ac.jp/archive01/theater/html/maiduru/index.htm
3 静岡英和学院大学静岡英和学院短期大学部紀要 http://www.shizuoka-eiwa.ac.jp/social/bulletin/

6. 研究組織

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究分担者	原 豊二 (HARA Toyoji) (50311064)	天理大学・文学部・教授 (34602)	
研究分担者	西野 由紀 (NISHINO Yuki) (60584927)	天理大学・文学部・教授 (34602)	辞退(令和2年7月)

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	園山 千里 (SONOYAMA Senri)		

6. 研究組織（つづき）

	氏名 (ローマ字氏名) (研究者番号)	所属研究機関・部局・職 (機関番号)	備考
研究協力者	小山 元孝 (KOYAMA Mototaka)		
研究協力者	金 承子 (KIM Syouko)		
研究協力者	荒川 吉孝 (ARAKAWA Yoshitaka)		

7. 科研費を使用して開催した国際研究集会

〔国際研究集会〕 計0件

8. 本研究に関連して実施した国際共同研究の実施状況

共同研究相手国	相手方研究機関			
	ポーランド	ヤギェロン大学		
米国	ダートマス大学			